

RI 第2820地区

水海道ロータリークラブ



ロータリーは機会の扉を開く



2020-2021 年度 ホルガー・クナーク RI会長

例会予定 9月 9日 休会
9月16日 会員卓話

VOL.58 No. 5 (通算No. 2633)

2020年9月2日(水) 例会プログラム

点 鐘

君が代・ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸報告

幹事報告

会長挨拶

会員卓話

中島成則会員、五味康友会員



摺鉢山(硫黄島)

写真提供者:五木田裕一会員

2020-2021年度

会長 北村 英明

幹事 五木田 裕一

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3階

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3階

TEL 0297-30-0875 Fax 0297-30-0876

Email mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido~rc.jp/>

9月は基本的教育と識字率向上月間

例会報告 VOL.58 No. 4 (No.2632) 8月26日(水) 晴れ (司会 齋藤政博副委員長)

本例会での主な事項

◎会長あいさつ

◎クラブ奉仕・会員増強研究会報告

◎ロータリー財団セミナー報告

誕生祝



《会員》 中島成則会員 中山英俊会員

幹事報告 五木田裕一幹事

週報 なし

例会変更 なし

会長挨拶 北村英明会長

アフリカ地域の野生型ポリオ根絶認定について

ロータリアンの皆さま

この度、[世界保健機関\(WHO\)アフリカ地域の野生型ポリオウイルス根絶が認定](#)されたことを、喜びとともにご報告申し上げます。

アフリカ地域から野生型ポリオをなくすために、ロータリー会員は計り知れない役割を果たしてきました。懸命な活動により、アフリカだけでなく世界のほぼすべての国において野生型ポリオウイルスを根絶してきたことを、私たちは誇りとすべきです。

この進展は、アフリカ地域の全47カ国における数十年間の取り組みの成果です。これには、徒歩、ボート、自転車、バスによる数百万人もの保健ワーカーの移動、紛争地帯や政情不安地域の子どものワクチン投与するための画期的戦略、まひ症状の検査や下水でのウイルス検知のための膨大な監視ネットワークも含まれます。

過去20年間、アフリカ地域と世界中の無数のロータリー会員が、資金調達、子どもへのワクチン投与、自治体・政府リーダーへの支援呼びかけ、予防接種の重要性に対する認識向上のために一体となって活動し、世界ポリオ根絶推進計画(GPEI)によるポリオ症例への効果的な対応と感染拡大抑止を支援してきました。これは、ロータリー、アフリカ地域、GPEIのパートナー団体にとって、世界全体のポリオ根絶に向けた大きな一歩となるものです。しかし、残る2つのポリオ常在国でポリオに打ち克つまでは、活動を継続していかなければなりません。

これまで私たちは、ポリオ根絶活動を通じて多くの課題に直面しつつも、目覚ましい前進を遂げてくること

9月は基本的教育と識字率向上月間

ができました。ロータリアンが支援したポリオのインフラ構築は、今後数十年にわたって他の疾病から子どもたちを守り続ける永続的な遺産となります。

今私たちに求められるのは、ポリオ根絶へのコミットメントを新たにすることです。この闘いに勝利し、[ポリオプラスに毎年 5,000 万ドルの資金を調達](#)するために、一人ひとりの貢献が必要とされます。

この度の快挙は、世界全体でのポリオ根絶が実現可能であることを示し、新型コロナウイルスの世界的流行の中でも活動と協力、そして寄付を通じて前進できることを物語っています。

アフリカ地域での野生型ポリオフリー実現にいたる皆さまからのご支援に心から感謝いたしますと共に、「ポリオのない世界」という私たちの約束を果たすために引き続きご支援いただけますようお願い申し上げます。心を込めて

ホルガー・クナーク
国際ロータリー会長

K.R. ラビンドラン、
ロータリー財団管理委員長



日本国中が経験した事の無い猛暑が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？コロナウィルスの話が大きく取り上げられている中、熱中症による死亡者が圧倒的に多いのは誠に皮肉な状況だと思われませんが、、、ひとえにウィルスの特効薬・ワクチン等の対処方法が出回らない・何時出来るのかははっきりしない、というのが全ての不安要因であります。コロナに罹患して回復した元患者から採取した血漿を重症前の患者に利用する方法も考案され、中国・ロシアでは開発されたらしいワクチンを年内にでも実用化して他国にも販売する旨、報道されていますが、安全性・信用性の確保の上でも日本では採用は難しいのではないかとその声も聞かれています。11 日も、観測史上県内最高温度 39.6 度を古河市で計測されました。この例会に元気な姿で出席されている皆さんは問題ないとは思いますが、熱中症対策とコロナ対策と重なって景気の先行き不透明と、懸念事項が盛り沢山の状況ですが、くれぐれもお身体をご自愛されますよう祈念申し上げます。

本日は、先日のロータリー財団セミナー クラブ奉仕研究会・会員増強セミナーに関する出席報告を、参加された会員さんから頂くことになっております。私もWEB会議形式で参加させて頂きました。先日の挨拶の通り、実際に集まる会議とは趣の異なる 講義形式 の勉強会となりました。混線を防ぐため受信側のスピーカーは原則OFFにさせられるため、こちら側の音声は本部や他のPCには届きません。ロータリー事務所内でクラブの会員の皆さんと一緒に参加のため、私語や感想が飛び交い、講演者の話を全て聞き入れ吸収出来たかどうか？は甚だ疑問視されるところです。集合会議での私語は、あり得ないはずですが、、、集まって話せば出来る地区の役員や他クラブからの情報収集の意味でも、何か他の手段が無いのか、今後の課題となるのではないのでしょうか？ 廣井会員 五木田幹事 古矢会員 本日は参加報告の発表を宜しくお願いします。

8 月 30 日(日)に予定されている地区の会長・幹事会も実際の集合会議 か WEB参加のどちらかによる選択形式となりました。つくば国際会議場でのある程度広い部屋での開催ですが、地区役員・スタッフを含め 150 人前後が集まる大きな規模の会議となります。蜜は避けられそうにありませんので当クラブはWEBにて参加する予定です。

これに関連するお話して、先日「アンケート」という形で今後の皆さんへの諸事連絡・通信方法の選択をお願いしましたが、回答は頂けてますでしょうか？ 石塚克己IT委員長にもご協力頂き、FAXの他に携帯電話やPCのメールによる通信方法を広げてゆき、会社のFAX等を経ずに直接ペーパーレスで情報が見られる様に出来れば、と考えます。PCと携帯の情報共有によって、PCに入ったメールも携帯電話で

9月は基本的教育と識字率向上月間

Check 出来るので、特に出張先でも外出先でも、家や会社に居なくても即座に情報が入手できます。出席・欠席等の意思表示も、返信メールで行えば紙を使わずに返信が可能となります。こうしたNET利用による会員相互の通信が出来れば、いずれWEBによる会議や例会も可能となってきます。今後、事務局和久さんのご協力も頂いた上でメールでの情報受信・送信の体制を進めて時代の流れに乗ってゆければと考えるので、ご協力を宜しくお願い致します。

また、大澤委員長はじめプログラム委員会から2度に渡りFAX でのお願いの連絡が配布されましたが、例会Programに関して外部卓話者への依頼が大変しづらい状況が続いております。例会のプログラムを組むのも大変苦心されている様子がうかがえます。先日委員会に参加しましたが、活動方針の結論は 臨機応変 の一言だそうです。例会開催が不規則である以上中期・短期の開催スケジュール・内容が計画できないため、しばらくの間は会員の皆様からの内部卓話が中心の例会になると思われます。いきなり「来週卓話をお願いします」、と言われても困惑される会員さんも出てくると思いますので、あらかじめスピーチの原稿を集めてキープしておいて、いざスピーチの時のネタにして頂く、という目論見で考え出された物です。苦肉の策で編み出された手段かと思えます。皆様是非、プログラム委員会の状況をご理解頂き、8 月末までには原稿の提出をお願いしたいと思います。大澤委員長にご協力をお願いします。

話は前後しますが、今年も又、各地で激甚災害が国内でも起こってしまいました。中国でも豪雨によって長江やその支流・周辺の湖なども水があふれ出し、世界最大を誇る三峡ダムも記録的な貯水量になって放水をせざるを得ない状況、場合によっては上海や広州などの巨大都市も最悪の場合水没の可能性まで出てきている。地球温暖化⇒海水温度上昇によると思われる気圧・前線の異常な動きが原因とされています。国内も7月以降の大雨によって熊本県・大分県・長崎県・福岡県・長野県・広島県・愛媛県・静岡県・山形県・秋田県など、関東や北陸を除くほとんど全ての地域で水害がおきて、熊本県の65名を筆頭に多数の死者が発生してしまいました。特に熊本県人吉地区については土砂崩れによる死者がかなりの数だったと報道されております。どうしても5年前の常総市の水害を思い出してしまいますが、死者数が数名で収まったことに、ある意味奇跡を感じております。水の恐ろしさを痛感しましたが、当時日本中の様々な地区から義援金という形で支援を頂きました。2820地区を通しての支援金も頂いております。お返し というわけではありませんが、今回も一体どの地区にどの位義捐の気持ちをお送りすれば良いか？ 大変 判断の難しいところではありますが、今日この例会の後の理事・役員会にて審議頂き、方向性を固める所存です。熊本や死者の多数出た地域を中心に支援できれば、と考えます。幸いにして、昨年度からも危機管理口としてクラブ口座に数十万円の繰越金が残されましたので、改めて皆さんから募金を集める必要はありませんが、クラブを代表して弔慰や支援の気持ちをお伝えしたいと思います。ご理解の程、宜しくお願いいたします。9月も2度の例会を予定しておりましたが、理事会で再度お諮りし日付も含めて再審議の上、結果を後日連絡したいと思います。毎回のお願いとなりますが、くれぐれもお身体をご自愛下さいませ。

研究会・セミナー報告

ロータリー財団 廣井 信ロータリー財団委員長



令和2年7月18日(土) 於;ホテルグランド東雲

【はじめに】 7月18日、ホテルグランド東雲において2020-2021池田年度ロータリー財団研究会が開催されました。水海道ロータリークラブからは私のほかに池田年度国際奉仕委員会統括委員長を務める石井康弘委員が出席されました。コロナ禍、出席者はマスク着用、検温を受け、手指アルコール消毒を行い、ソーシャルディスタンスを保ち、弁当持ち帰り、時間短縮をはかる会合

ではありましたが、池田年度2820地区ロータリー財団委員会の基本方針、重点課題、現状をご説明いただきましたのでご報告させていただきます。

9月は基本的教育と識字率向上月間

【2820 地区財団委員会構成メンバー】

ガバナー;池田 正純, 財団総括委員長;保延 輝文, 補助金委員長;宇留野秀一, 地区社会奉仕総括委員長;佐川 真治, 地区国際奉仕総括委員長;石井 康弘, ポリオ委員長;鈴木 武士, 平和フェロシップ委員長;山本 進, 資金推進委員長;五十嵐久也, 資金管理委員長;高橋 信子 財団支援アドバイザー;藤井 彰一(財団特別功労賞受賞)

【ロータリー財団の使命】

ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて世界理解、親善、平和を達成できるようにすること、これが財団の使命であります(ロータリー財団章典 1.030)

【ロータリー財団の財源】

- ① 年次基金寄付 プロジェクト実施、補助金プログラム(地区補助金、グローバル補助金)
- ② 恒久基金寄付 プロジェクト実施、補助金プログラム(地区補助金、グローバル補助金)
- ③ 使途指定寄付 ポリオプラス、平和フェロシップなど

年次基金寄付は RI 財団で 3 年間運用され、3 年後に運用益を含む半額が地区財団活動資金(DDF)として分配されます。地区が管理し、地区補助金(DG)とグローバル補助金(GG)として使用されます。残りの半分は国際財団活動資金(WF)としてロータリー財団が管理しグローバル補助金として使用されます。

【池田年度目標寄付額(2020-2021)】

- ① 年次基金寄付 → 130ドル以上
- ② 使途指定寄付(ポリオ) → 20ドル以上 ①+②=会員一人当たり 150ドル以上
- ③ 恒久基金 → 1,000ドル (1クラブ1名以上お願いします)
- ④ ポールハリスソサイエティー → 1,000ドル以上(年次+ポリオ+指定寄付≧毎年 1,000ドル)

【池田年度の現状(2020-2021)】

地区財団活動資金(DDF)=3年前保延年度の年次基金寄付(\$308,029)の半額(\$154,014)+運用益の半額(7月18日時点で運用益は未確定。このうち\$96,663が地区補助金(DG)として割り当てられ、残りはグローバル補助金の一部として使用されます。

当クラブでは、地区補助金(DG)を用いてつくばみらい地区のマラソン大会への協賛が検討されています。

【地区補助金とグローバル補助金の特徴】

地区補助金(DG);比較的短期で小規模のプロジェクトに使用できる補助金。

グローバル補助金(GG);ロータリーの6つの重点分野のいずれかに該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす国際的活動を支援する補助金。奨学金、職業研修チーム、人道的プロジェクトに使用できる補助金。

cf. ロータリーの6つの重点分野 1. 平和構築と紛争予防 2. 疾病予防と治療 3. 水と衛生 4. 母子の健康 5. 基本的教育と識字率向上 6. 地域社会の経済発展

【池田年度の地区補助金(DG)】

2020-2021年度、2820地区で使える地区補助金の上限額は\$96,663です。

56クラブ中40クラブが申請、その他、緊急コロナプロジェクトに8クラブが参加しています。

池田ガバナーより\$65,000を環境問題へ取り組むクラブに配分、\$15,154を前年寄付100%達成クラブに配分する方針が示されました。池田年度地区補助金の大きな特徴と言えます。

【池田年度のグローバル補助金(GG)】

添付資料をご参照ください。提出済が3件、財団の承認済みが9件となっております。

9月は基本的教育と識字率向上月間

【まとめ】

1. ロータリーの寄付金の種類、運用、還元(地区補助金、グローバル補助金)の流れを概観しました。
2. 年次基金寄付は皆様の水海道ロータリークラブの年会費から自動的に寄付されておりますのでご安心ください。
3. 用途指定寄付としてポリオプラス(20ドル以上)が課されております。これに関しては11月頃、おひとり5000円の寄付を別途集金させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

2820地区DOF利用プロジェクト一覧(提出済み・承認済み)

2020/7/8 現在

基金番号	カテゴリ	実施地	実施クラブ	当地区援助クラブ	補助金の活動名	提出日	予算	当地区DOF
GG2014469	疾病予防と治療	Kathmandu, Nepal	3792,Rajdhani	自立RC	Covid-19 Real Time PCR and Setup (PCR検査機の設置)	2020/6/22	\$116,000	\$0,000
GG2014636	平和構築と紛争予防	Georgetown University, Washington, D.C.	7820,Capitol Hill	つくば学園RC	Mr. Tomohiro Shibata as an Ambassadorial Scholar to Georgetown University (奨学金 芝田共紀君)	2020/6/20	\$30,000	\$15,000
GG2013334	疾病予防と治療	Nagoya, Japan	Senawang, 3300	(地区)	Rotary Face Shield Project #4 (Malaysia) against COVID19	2020/5/18	\$132,392	\$5,000
財団の承認済み								
補助金番号	カテゴリ	実施地	実施クラブ	当地区援助クラブ	補助金の活動名	承認日	予算	当地区DOF
DG2024315	地区補助金	-	-	-	第2820地区(2019-20年度)	2019/7/26	-	\$94,922
GG1753266	基本的教育と識字率向上	Bhaktapur, Nepal	D3292,Kesthamandup Kathmandu	下部RC	T-E-A-C-H Project (Teacher's Support, E Learning, Adult Literacy, Child Development, Happy School)	2018/8/31	\$32,500	\$16,000
GG1981351	疾病予防と治療	Pokhara Metropolitan, Gandaki, Nepal	D3292,Pokhara	下部RC	Rotary Dialysis Centre Project-III (ロータリー透析センタープロジェクトIII)	2019/4/19	\$63,391	\$12,000
GG1983572	疾病予防と治療	Mteti Village, Tavuni Island, Fiji	D9120,Tavuni Island, Cakaudrove	(地区)	Tavuni Eye Project 2019 (白内障後の外科処置による視力回復プロジェクト)	2019/5/28	\$91,080	\$1,000
GG1988585	平和構築と紛争予防	Durham University, Durham, England	D1030,Durham	傘ヶ崎RC	Scholarship as an Ambassadorial Scholar to Mr. Toshiro Okano (奨学金 岡野利雄君)	2019/2/7	\$30,000	\$15,000
GG1989318	疾病予防と治療	Pokhara, Gandaki, Nepal	D3292,Pokhara	(地区)	Rotary Heart Care Center Pokhara (心臓病治療施設の建設と専門家の育成)	2018/11/13	\$414,768	\$30,000
GG2092394	疾病予防と治療	Muang, Trat, Thailand	D3350,Patumwan	(地区)	The Improvement of Ventilators at Trat Hospital (医療従事者の能力向上、医療システムの強化、リハビリの提供)	2019/12/18	\$62,000	\$1,500
GG2095142	疾病予防と治療	Muang, Trat, Thailand	D3350,Patumwan	自立RC	The Improvement of Dialysis Machine and Infusion Pumps at Mukdahan Hospital (人工透析器と輸液ポンプの改善)	2019/11/7	\$38,413	\$15,000
GG2095986	疾病予防と治療	Muang, Ubon Ratchasani, Thailand	D3350,Sirom	(水戸南RC)	Improving health literacy and quality of care through health facility enhancement (医療施設の強化による医療リテラシーとケアの質の向上)	2020/4/7	\$97,143	-
GG2098884	疾病予防と治療	Bang Rakon, Phitsanulok, Thailand	D3350,Bangkok Pattanakorn	(石岡RC)	Enhance Bang Rakon Hospital infrastructure (病院の施設改善の強化)	2020/4/6	\$41,127	\$5,000
GG2095449	平和構築と紛争予防、水と安全、地域社会の経済発展	Abel, Oragon, Philippines	D3810,Manuel A. Roxas Boulevard	(地区)	ROTARY CHAMPION VILLAGE- HAPPY HOUSE HEALTHY HOME (貧困な地区に住む貧困層の人たちに安楽な家を築き、生活の改善を図る)	2020/1/20	\$268,000	\$25,000



クラブ奉仕研究会 五木田裕一幹事



1. 会議全般について

当日は、池田ガバナーによる点鐘に始まり、ガバナーの挨拶、藤井担当カウンセラー挨拶、大高クラブ奉仕総括委員長の挨拶があり、本題に入りました。

Web を利用した会議でほぼ初の試みでしたが、概ねスケジュールどおり進化したと思います。コロナウイルス感染拡大防止の観点はもちろん、主催者側にとっては会場使用料の軽減や昼食代等の費用負担が発生しないこと、参加者側にとっては移動に要する時間が不要など、当事者双方にとって、一定以上の効果があったように思います。一方、集中力の低下、参加者の反応がないことに起因する緊張感の欠如等が感じられました。また

9月は基本的教育と識字率向上月間

原因はわかりかねますが、一部音声の途切れ・映像のフリーズや乱れ等が頻発し、どの資料を見ていいのかわからず、混乱する場面もありました。この点につきましては、今後同様の形式で会議を行うにあたり、改善を要すると思われまます。

2. 個別具体的な内容について

(1) 会員増強セミナー 石井浩一 会員増強委員長

会員増強セミナーにつきましては、古矢会員増強委員長から別途ご報告があると思いますので、省略させていただきます。

(2) クラブ戦略計画 柿沼利明 クラブサポート委員長

クラブ戦略計画は、クラブを活性化させるための手段であると同時に、今後の方針を指し示すもののご指導がありました。セミナーで指摘されたことは、まずクラブの現状を適正に把握することでした。そのためにはアンケート等を通じて、会員各位からいろいろな意見を求めることが重要である旨の説明がありました。以下、私の個人的な感想ですが、アンケートの際注意しなければならないことは、アンケートの内容を額面どおり受取ってよいのかどうか、という点でした。私も経験がありますし皆様も思い当たる節があると存じますが、アンケートを実施しても、いわゆる空気を読んだ回答が多くなると思われます。これらのアンケートから真の姿、端的には回答には現れなかった会員各位の希望や要望を見抜くことが必要なのだろうと感じました。

(3) 公共イメージ 宮田敏明 公共イメージ委員長

セミナーで指摘されたことは、ロータリークラブについて、広く一般には「何を行っている団体なのかわからない」と言うのが現状との事でした。だからこそ、メディア等を通じて、広く活動を宣伝し、広く一般の方に理解していただき、協働することが大切、との事でした。団体の実態がよく解らないというのは、ロータリークラブ以外の奉仕団体でも似たようなものだと思います。会員の皆様は、自らが関わっているのですから、どのような活動を行っているか熟知していると思います。ところが、広く市民の側の視点に立てば、残念ながら実情が見えにくい状況になっているのでしょう。ここに大きな溝があるように思われます。新聞等メディアに出しても SNS 等を活用しても、相手の関心をひくような仕掛けがなければ、効果は限定的になると言わざるを得ません。手軽に広く一般市民の皆様の関心につなげられる方策があればよいのですが、ここが最も困難な課題であると感じました。また IT 技術の利用ですが、利便性が高い故に、きちんと内容を吟味しないまま、誤った情報をネット上に公開・配布してしまう場合があります。これは最も避けなければならない事態と思量いたします。

またロータリー賞についても言及があり、帰宅後 My-Rotary で検索しました。結果、最も重要な賞だという事はわかりましたが、これ以上の情報は得られませんでした。私自身の不勉強を棚に上げるような話で大変申し訳ないのですが、どのような内容の賞で、クラブにとってどのような効用をもたらすのか、この辺りが具体的にになると、ただ単に「目指しましょう！がんばりましょう！」から一歩進み、さらなる動機づけになるように思われました。

(4) 地区ホームページ・My-Rotary の活用 野口剛志 IT 委員長

ここ数年来の事ですが、My-Rotary の登録率上昇に向けて取り組んでほしいとのご指導でした。My-Rotary については、数年前よりその登録が呼びかけられています。数年前、私もクラブ内で IT 委員長の任に就いたことがあり、その登録を進めました。しかし現実にはパソコンに接していない会員も存し、登録率を上げるのに苦慮しました。現在とは異なると思いますが、私が登録したときは一度失敗すると自分の ID にロックがかかり、それを解除するためロータリー日本事務局へ連絡をとる必要があるなど、一定程度困難を伴いました。一方、登録した後に活用したかと問われたら、個人的には残念ながら活用しているとは言えない状況です。一方、今後ますます情報発信はネットを用いて行われる傾向が進むと思われまますので、登録を進めてゆく必要性に疑問を差しはさむ余地はないように感じました。

9月は基本的教育と識字率向上月間

会員増強研究会 古矢 満会員増強委員長



各クラブ会員純増を目指す。若い会員、現在8%の女性会員の増強。

2018-2019年度の退会者の52%が入会3年未満である。

会員が求めているもののアンケート結果は、1. 社会奉仕 2. 友情・親睦 3. 仕事に役立つスキルを

水海道ロータリークラブとして、新会員、既存会員含め柔軟性を持ちつつも、歴史・伝統・ルールを守りながら素晴らしいクラブとなるよう、会員増強委員会としてしっかりと役割を全うしたいと思います。今後共宜しくお願ひしまして報告とします。

出席報告 松崎隆詞委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
51名	37名	14名	0名	0名	72. 55%

ニコニコボックス 石井康弘委員長 入金額 62,000 円 累計 427,000 円

誕生祝御礼《会員》中山・中島(2回連続欠席ですみません) 各会員

暑い日が続きそうですが、くれぐれもご自愛下さいませ。 北村(英)会員

暑い日が続きます。ご自愛下さい。 五木田会員

100%出席頂きました。 山崎(哲)会員

今日NHKでWHOがポリオ、ナイジェリア撲滅宣言の話がありました、ビルゲイツの話はありますが、ロータリーは口の字もありませんでした！ 北村(仁)会員

皆様のお顔を拝見出来とても心が落ち着きます。 松坂会員

WHOアフリカでのポリオ根絶宣言。残りはアフガニスタンとパキスタン。 青木(清)会員

暑い日が続いています。皆様ご自愛下さい。 島田会員

今日も暑いです。 瀬戸会員

皆様お身体ご自愛下さい。 田上会員

久々の例会出席。 鈴木(茂)会員

今日は例会場の設営のお手伝いが出来ました。石井委員長に褒められました。 熊谷会員

コロナに負けるな！ 染谷(秀)会員

残暑お見舞い申し上げます。 古矢会員

残暑まだまだ厳しい中皆様お身体にはくれぐれもご注意下さい。 青木(英)会員

古矢さん、卓話頑張って下さい。 淀名和会員

回数は減りましたがやはり皆さんの顔を見れば安心する心地よさが嬉しいです。ニコニコBOXのご協力誠に感謝致します。 石井会員

お久しぶりです。 大堀会員

ループタイ、名札忘れしました。 倉持会員

名札忘れしました。 大塚会員

本日早退させて頂きます。 宮代会員

来週例会欠席になります。 染谷(正)会員

前回例会欠席しました。 松崎会員

例会欠席しました。 桑名会員

会報委員会 染谷正美委員長 河合恒芳副委員長 中島成則委員